

## ビームライフル（BR）のレーザーの製作

近年、ライフルルールが変更されてフォアエンドの高さが140mmまでに拡大されたこともあって、フォアエンドを掌にのせたスタイルの射撃姿勢がビームライフルでも広まってきています。

興東電子製の木製のフォアエンドでは高さが足りないので、今回これをかさ上げするためのレーザーを工夫をしてみましたので紹介します。



装着無



レーザー装着



### <製作のポイント>

- ・ BR銃は複数人で共用されることが多いので、選手毎に高さを自由かつ簡単に変更できること。
- ・ 仕組みが単純・丈夫で、かつ安価に製作できること。
- ・ BR銃の本体には改変を加えないこと。



ビームライフルのフォアエンドにTスロットレールを装着し、選手が自分に合った高さのレーザーをスライド・イン方式で装着する。



# <製作手順>

## 1 材 料



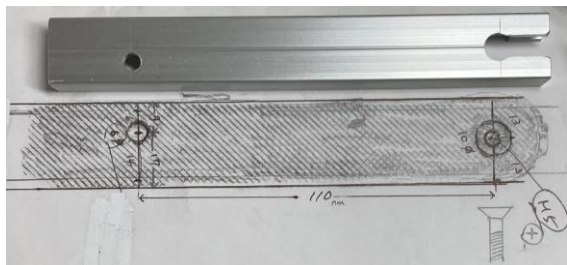
Tスロットレールは様々な種類・サイズが販売されており、今回はネットで安価に購入できる幅20mm×高さ12mmのものを購入した。

- ・長さ300mm2本で1280円送料無料だったので、150mm1本あたり320円。
- ・Tスロットナット1個40円×2 = 80円
- ・M6ボルト1本50円×2 = 100円
- ・当て板はホームセンターの端材100円程

・このほかに、レイサーの高さを調節する座金を端材のアルミ丸棒を適当な厚さにカットして作成した。（木材の端材を利用しても良い。）

合計の材料費は1個当たり計600円程度。

## 2 加 工



・BR銃のフォアエンドの底面に黒色のプレートが取付けられているので、このネジ穴に合うようにTスロットレールに穴をあける。

実物の銃の黒色プレート部分をトレースして位置決めをする簡単。

※BR銃の皿ネジの位置（写真右側）部分は切欠きをを入れておくと装着の際に皿ネジを緩めるだけで簡単に差し込むことができる。



・当て板に適宜穴をあけて、座金とTスロットナットを組立て完成。

・各選手が自分に合った高さの座金を取付けたこの部分を自分専用にとっていけば、BR銃を共用する際にTスロットに差し込むだけでレイサーを簡単に交換することができる。



## 3 BR銃への装着



2か所でTスロットレールを固定

- ・トリガー部分の穴とフォアエンドの皿ネジの2か所でTスロットレールを固定する。
- ・当て板部分をレールに差し込みスライドさせて好みの位置でボルトを締めて固定。